

SNMP/Web カード SC20G2

取扱説明書

インストール編

- 本書は SNMP/Web カードを安全にご使用いただく上で必要な情報を記載しています。設置やご使用の前に必ずお読みください。
- 本書は、必要なときにいつでも参照できるよう、お手元に大切に保管くださるようお願いいたします。
- 本書の著作権はオムロン ソーシャルソリューションズ株式会社に帰属します。当社に無断で、内容を部分的あるいは全体的に複写、複製、転載することは固くお断りします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 一部画像については、最新のものと異なる場合があります。
- Windows その他の名称は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の各会社名、各社製品名は各社の商標または登録商標です。

©OMRON SOCIAL SOLUTIONS CO.,LTD. 2014-2019. All Rights Reserved.

はじめに

このたびはオムロン SNMP/Webカードをお買い上げいただき、ありがとうございます。

■ 対応型式

- 本製品は、オムロン製無停電電源装置 (UPS) のスロットに挿入することによりネットワーク接続を可能にする装置です。

■ 機能特長

- 本製品を無停電電源装置 (UPS) に挿入することにより、無停電電源装置 (UPS) からのステータス取得および無停電電源装置 (UPS) へのコマンド発行を可能にします。
- 本製品を無停電電源装置 (UPS) に挿入することにより、シリアルポートを搭載しないコンピュータからでも無停電電源装置 (UPS) を管理できます。

■ 自動シャットダウンソフトのご提供

- 本製品には、自動シャットダウンソフトが同梱されています。(最新の情報は当社ホームページをご覧ください。)
- 設定により以下の場合、シャットダウンを行なうことが可能です。
 - 主電源系統がダウンした場合
 - 無停電電源装置 (UPS) のバッテリーが低下した場合
 - 無停電電源装置 (UPS) の接続容量がオーバーした場合
 - 無停電電源装置 (UPS) の温度が上昇した場合
- 自動シャットダウンソフト、スクリプトシャットダウンによって、スケジュール運転を行なうことができます。
- 自動シャットダウンソフト、スクリプトシャットダウンによって、コンピュータを安全に停止できます。

■ 自動シャットダウンソフトのライセンスに関して

- 本製品は、ネットワーク経由でシャットダウンを行なう複数台のコンピュータにインストールしてご使用いただけます。

本製品の輸出について

該非判定資料の発行をご希望の際は、当社ホームページまでお申し込みください。

【ホームページアドレス】

<https://www.oss.omron.co.jp/ups/support/export.html>

目次

はじめに.....	i
安全上のご注意	1
1. お使いになるまえに.....	3
1.1 同梱物を確認.....	3
1.2 本体各部の名称	5
1.3 ブラケットの交換	5
1.4 機能概要	7
1.5 システム構成	9
1.6 シャットダウンプロセスについて	10
2. SNMP/Web カードの挿入.....	11
3. SNMP/Web カードのネットワーク設定	13
3.1 IP アドレス設定の基本情報	13
3.2 ネットワーク設定の方法 1: シリアルポート経由.....	14
3.3 ネットワーク設定の方法 2: Telnet 経由	18
3.4 シリアルポート/Telnet 経由での設定内容	22
3.5 ネットワーク設定の方法 3: Web ブラウザ経由	26
4. 自動シャットダウンソフトのインストール	28

安全上のご注意

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	注 意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損傷の発生が想定される内容を示します。
---	------------	--

※物的損傷とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。



： 禁止(してはいけないこと)を示します。例えば  は分解禁止を意味しています。



： 強制(必ずしなければならないこと)を示します。例えば  はアースの接続が必要であることを意味しています。



注 意



本製品の取り付け、取りはずしの際は、必ず無停電電源装置(UPS)本体と接続機器の電源を切り、「AC 入力」プラグを電源コンセントから抜いた状態で行なうこと。

- 感電の恐れがあります。



分解、改造、修理をしないこと。

- 感電したり、火災を起こす危険があります。



無停電電源装置(UPS)に本製品の取り付け、取りはずしをおこなうときは、無停電電源装置(UPS)を安定した場所および転倒しない向きに設置して行なうこと。

- 転倒や落下によりけがをすることがあります。



本製品を取り付ける無停電電源装置(UPS)には、アース接続(接地)を確実に行なうこと。

- アースを接続せずに無停電電源装置(UPS)と他の機器が同時に接触すると感電することがあります。

本製品の取り付け、取りはずしのときは、基板端子や基板上の部品に触れないこと。



- 基板端面や部品は鋭利なため、触れるとけがをすることがあります。
- 部品が高温になっていると火傷をする恐れがあります。
- 本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。特にコネクタの接点ポートその他の部品に素手で触れないでください。

内部基板上に液体があっても、液体に触れないこと。



- このような状態になったら絶対に使用せず、お買い求めの販売店あるいは当社に点検・修理を依頼してください。修理についてはオムロン電子機器修理センターへご相談ください。
- 失明したり、火傷をする恐れがあります。
- 目や皮膚に付着したら、すぐに大量の清潔な水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

本製品から煙、異臭、異常音が発生した場合は接続の無停電電源装置(UPS)の「電源」スイッチを切り、「AC入力」プラグを電源コンセントから抜くこと。



- このような状態になったら絶対に使用せず、お買い求めの販売店あるいは当社に点検・修理を依頼してください。



本説明書に記載されている使用条件・環境および装着する無停電電源装置(UPS)の使用条件・環境を守ること。 機器が故障することがあります。



電池を取り外して乳幼児の手の届くところに置かないこと。

- 乳幼児が飲み込む危険があります。



電池を他の用途に使用しないこと。

- 火中に投入や、分解、加熱などしないこと。
- 破裂・火災を起こす危険があります。



電池の＋と－を針金などでショートしないこと。

- 発熱・火災を起こす危険があります。



濡らしたり、水をかけたりしないこと

- 感電したり、火災を起こすことがあります。
- 水に濡らした場合はすぐに本製品の使用を中止し、点検・修理を依頼してください。



直射日光の強いところや、高温になるところに放置しないこと。

- 電池が高温になり、破裂・火災を起こす危険があります。

免責事項について

当社製品の使用に起因する事故であっても、装置・接続機器・ソフトウェアの異常、故障に対する損害、その他二次的な損害を含むすべての損害の保証には応じかねます。

廃棄にあたってのお願い

本製品を廃棄する場合、地方自治体の条例等や指導に従って正しく処理してください。

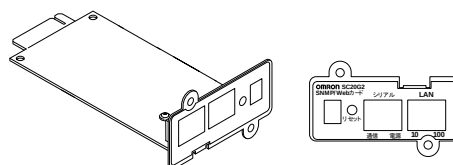
1. お使いになるまえに

1.1 同梱物を確認

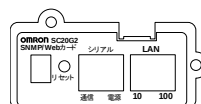
本製品の外観に損傷はないか、以下の梱包品がすべてそろっているか確認してください。

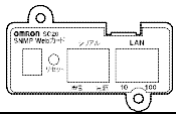
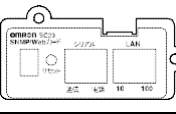
* 万一、梱包品に不具合、不足があった場合は、お買い上げの販売店、またはオムロン電子機器カスタマサポートセンタへお問い合わせください。

1. SNMP/Web カード本体 1 個
(BU-SW シリーズ、BU-RW シリーズ、BN-S シリーズ、BU-REシリーズ、BN-Rシリーズ、BN-Tシリーズ
ブラケット付き)



2. 交換用ブラケット 1 個

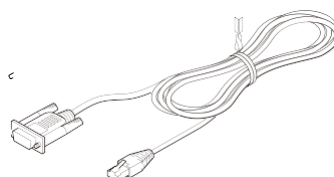


ブラケット		
対応型式 (日本)	BN50S/BN75S/BN100S/BN150S/BN220S/BN300S BU75RW/BU100RW/BU200RW/BU300RW BU50SW/BU75SW/BU100SW/BU150SW BU1002SW/BU3002SW BU60RE/BU100RE BU150R BN75R/BN150R/BN300R BN50T/BN75T/BN100T/BN150T/BN220T/BN300T BU1002RW/BU2002RWL/BU3002RWL/BU5002RWL	BN100XR BN150XR BN240XR
対応型式 (中国)	BU1002RW/BU2002RWL/BU3002RWL/BU5002RWL BU1002SWCH/BU3002SWCH BU1002SWCL/BU3002SWCL BU100RECH BU100RWCH/BU300RWCH BU75SWCH/	
対応型式 (欧州)	BU2002RWLG/BU3002RWLG/BU5002RWLG BU3002SWG/BU1002SWG	

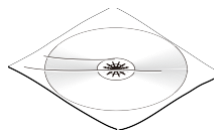
最新情報は当社ホームページをご覧ください。

(<https://www.oss.omron.co.jp/ups/>)

3. シリアル接続ケーブル 1 本



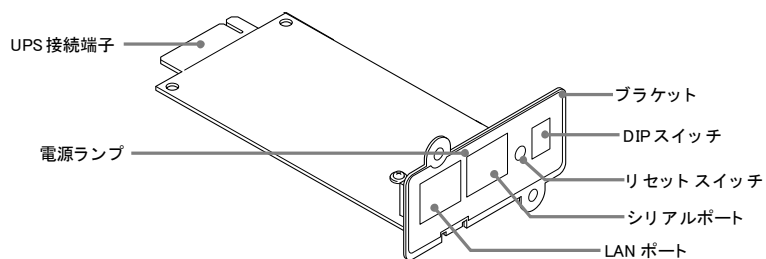
4. CD-ROM 1 枚
(取扱説明書、自動シャットダウンソフト他)



5. インストールガイド(日本語・英語) 2 冊
6. 保証書(インストールガイドの巻末、日本語・英語) 2 枚

1.2 本体各部の名称

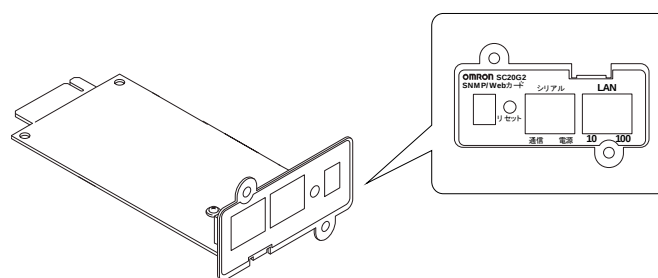
SNMP/Webカードの各部の名称は以下のとおりです。



1.3 ブラケットの交換

無停電電源装置(UPS)型式によりスロットのネジ穴位置が異なります。
必要によりブラケットの交換を行なってください。

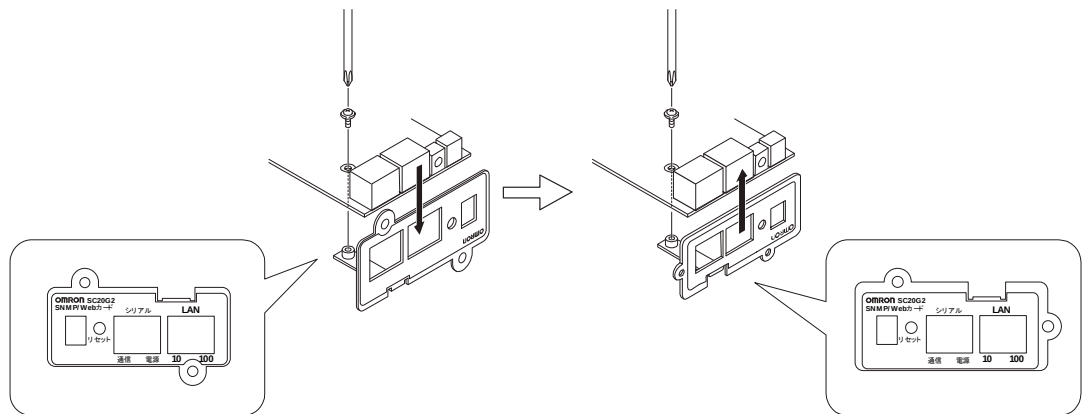
- BN-T シリーズ、
BN-S シリーズ、
BN-R シリーズ、
BU-SW シリーズ、
BU-RW シリーズ、
BN-RE シリーズ、
BU-2SW シリーズ、
BU-2RW シリーズ、
BU-2RWL シリーズに設置する場合は、交換不要です。



最新情報は当社ホームページをご覧ください。

(<https://www.oss.omron.co.jp/ups/>)

- ・ BN100XR/BN150XR/BN240XRに接続する場合は、付属の専用ブラケットに交換してください。



1.4 機能概要

■無停電電源装置(UPS)とネットワークの直接接続

- 本製品を無停電電源装置(UPS)に挿入することにより、シリアルポートを搭載しないコンピュータからでも無停電電源装置(UPS)を管理できます。
- 本製品を無停電電源装置(UPS)に挿入することにより、市販の SNMP マネージャソフトおよび Web ブラウザから無停電電源装置(UPS)を管理できます。

■ネットワーク上で無停電電源装置(UPS)の遠隔モニタ

- インターネットおよびイントラネット上のすべてのコンピュータから、無停電電源装置(UPS)を遠隔モニタできます。

■ネットワーク上のコンピュータから、無停電電源装置(UPS)およびSNMP/Webカードの機能設定が可能

- 無停電電源装置(UPS)およびSNMP/Webカードのパラメータ設定は、SNMP 管理ステーションのいずれか、あるいはインターネットブラウザ経由で行なうことができます。
(SNMP エージェントとしての機能は Telnet およびシリアル接続で設定可能です。)
- 無停電電源装置(UPS)の機能の内容(出力コンセント制御機能の有無など)に応じてパラメータ設定画面の表示内容が自動的に変更され、必要な設定項目だけが表示されます。

■セキュリティ機能を強化

- HTTP、SNMPv1 以外に、HTTPS、SNMPv3 にも対応しています。(注意)HTTPS でのアクセスは、Open SSL ver.2.0 でアクセスできます。一部のブラウザソフト(Firefox など)では HTTPS でのアクセスはできません。

■メール通知機能

- 電源異常等の発生時にあらかじめ指定したアドレス宛に通知メールを送信できます。

■ログ機能

- 無停電電源装置(UPS)の電源異常、電源の状態、バッテリー状態などを製品内のフラッシュメモリに保存できます。
- Syslog に対応しています。

■自動シャットダウン機能

- 同梱された自動シャットダウンソフトをインストールすることにより、管理者があらかじめプログラムした所定のシャットダウンあるいは重大な電源異常が発生した場合のシャットダウンが自動的に実行されます。

■Wake ON LAN 対応機能

- Wake ON LAN 機能を装備しているクライアント PC の MAC アドレスを最大 16 台まで登録しておくことにより、無停電電源装置(UPS)からの信号によるシャットダウン後、無停電電源装置(UPS)再起動時に Wake ON LAN 信号によってすべてのクライアント PC を一度に再起動させることができます。

■無停電電源装置(UPS)の標準 MIB (RFC1628)および独自 MIB (swc mib)を装備

■JAVA アプレットを使用し、電源の状態をモニタ

- グラフ表示によって、電源の状態をビジュアルに確認できます。

■スクリプトシャットダウン

- 自動シャットダウンソフトを使用せず、スクリプトを組み込むことで、ネットワーク経由でコンピュータをシャットダウンできます。

■死活監視

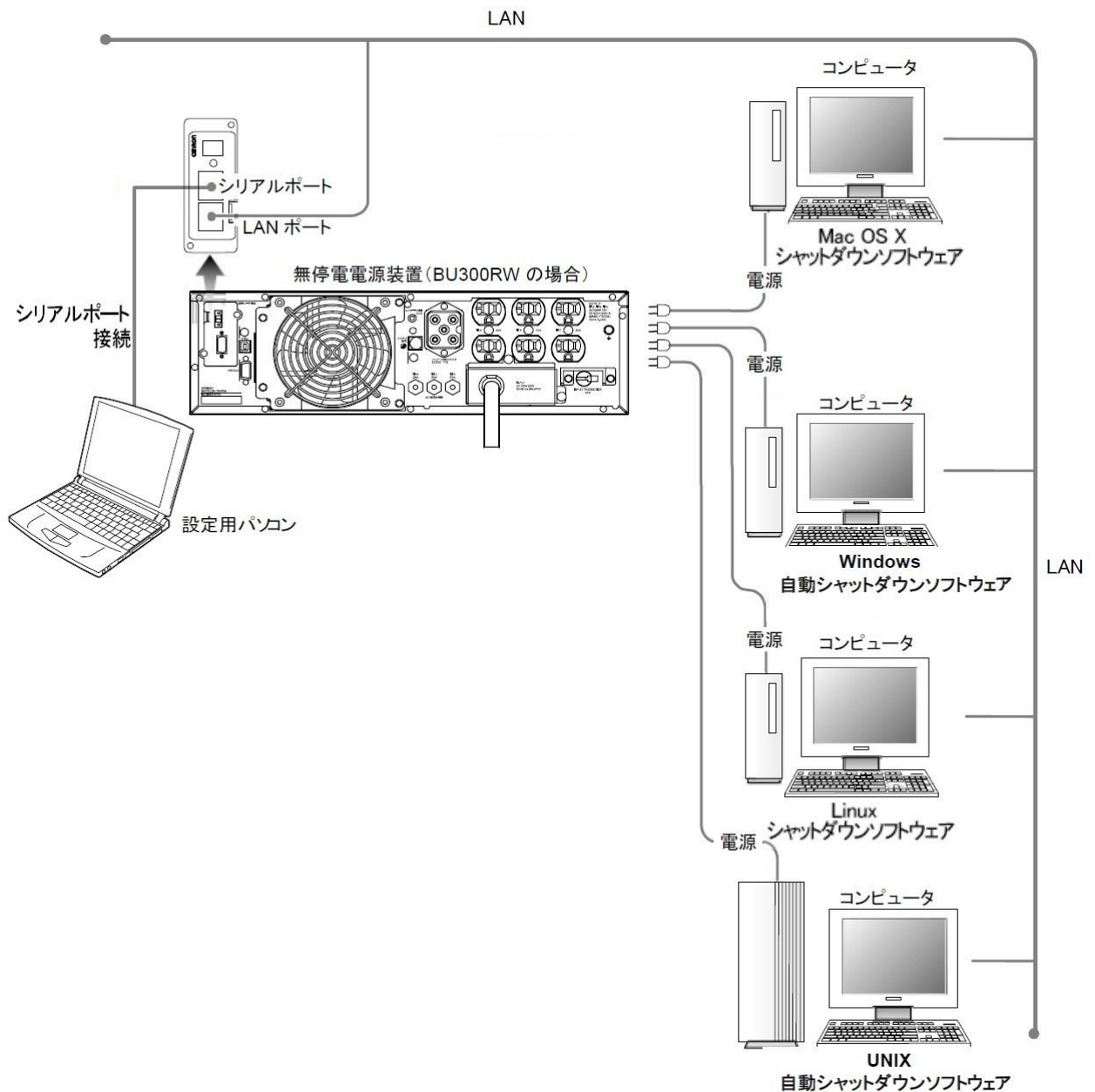
- 無停電電源装置(UPS)に接続されている機器をネットワーク経由で監視し、異常時はUPSの出力を停止/開始できます。

■CO2 設定

- 無停電電源装置(UPS)に接続されている機器(全体)の二酸化炭素排出量を算出した結果を表示します。

1.5 システム構成

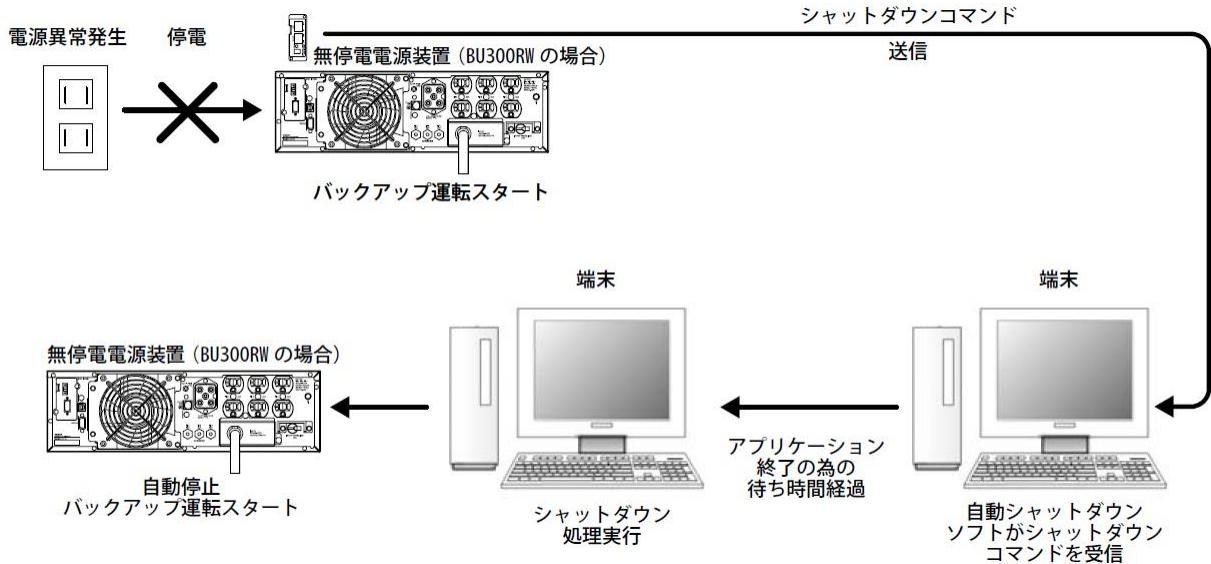
- 各種OSの混在したネットワーク上の複数のコンピュータをバックアップし、電源障害時はシャットダウンを行なうことが可能です。
- システム構成例



1.6 シャットダウンプロセスについて

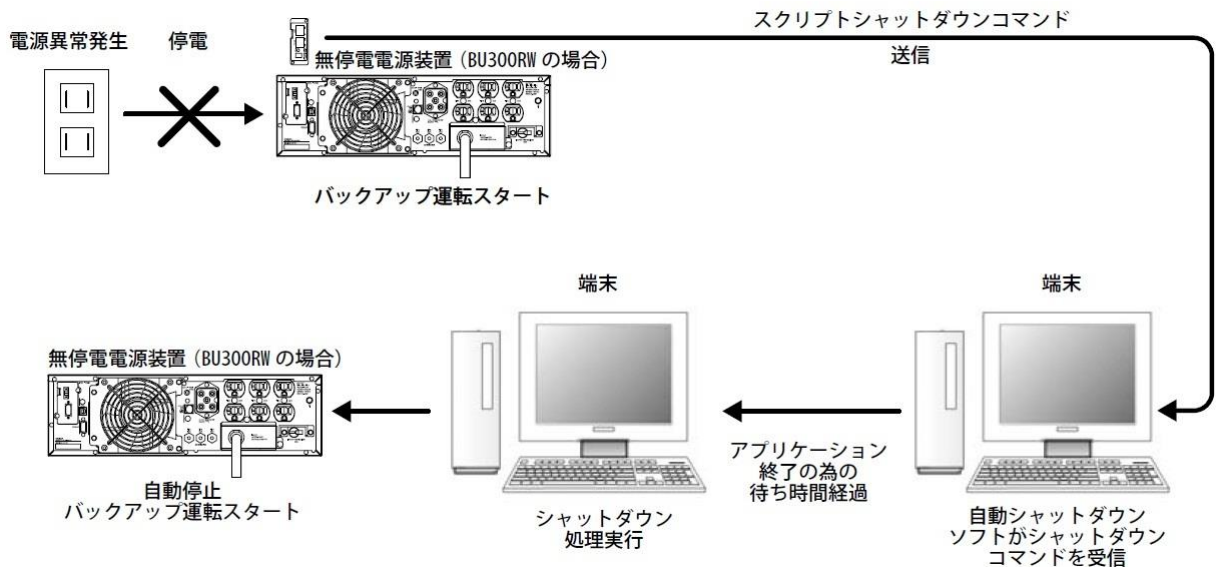
■自動シャットダウンを使用した時

- 電源異常などが発生した場合、自動シャットダウンソフトの機能を使用してシャットダウンプロセスを実行します。この処理により、コンピュータを安全に停止することができます。



■スクリプトシャットダウンを使用した時

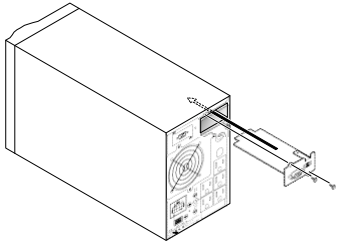
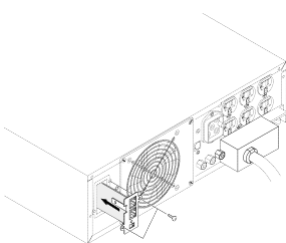
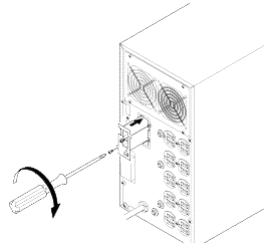
- 電源異常などが発生した場合、スクリプトシャットダウンの機能を使用してシャットダウンプロセスを実行します。この処理により、コンピュータを安全に停止することができます。



※全ての機器をスクリプトでシャットダウン可能ではありません。
本機能を使用する時は必ず事前動作確認を行ってください。

2. SNMP/Web カードの挿入

■挿入手順

1	無停電電源装置 (UPS) の「電源」スイッチが OFF になっていること、「AC 入力」ケーブルがコンセントや端子盤から外れ、電力が切れている状態であることを確認してください。
2	本製品の背面にある2つの DIP スイッチがいずれも OFF になっていることを確認してください。
3	無停電電源装置 (UPS) のスロットカバーまたは接点信号入出力カードを取りはずしてください。
4	無停電電源装置 (UPS) のスロットに、本製品をしっかりと差し込み、ネジ留めしてください。(スロットの位置、挿入時の向きは無停電電源装置 (UPS) の型式により異なります。詳細は無停電電源装置 (UPS) 取扱説明書をご参照ください。)  BU150SW のスロットに挿入  BU200RW/BU300RW のスロットに挿入  BN220S/BN300S のスロットに挿入
5	無停電電源装置 (UPS) を電源コンセントにつなぎ「電源」スイッチを ON にしてください。



注 意 (取り付け、取り外し時)



本製品の取り付け、取りはずしのときは、必ず無停電電源装置(UPS)本体と接続機器の「電源」スイッチを切り、「AC 入力」プラグを電源コンセントから抜いてからおこなうこと。

- 感電の恐れがあります。
-



無停電電源装置(UPS)に本製品の取り付け、取りはずしをおこなうときは、無停電電源装置(UPS)を安定した場所に置き、転倒しない向きで設置を行なうこと。

- 転倒や落下によりけがをすることがあります。
-



本製品の取り付け、取りはずしのときは、基板端面、基板上の部品に触れないこと。

- 基板端面や部品は鋭利なため、触れるとけがをすることがあります。
 - 部品が高温になっていると火傷をする恐れがあります。
 - 本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。特にコネクタの接点ポートその他の部品に素手で触れないでください。
-

3. SNMP/Webカードのネットワーク設定

3.1 IP アドレス設定の基本情報

本製品を目的のネットワーク上で使用するための設定を行ないます。本製品の初期値の固定IPアドレスは「192.168.2.150」に設定しています。

固定 IP アドレスの変更は、「方法 1:シリアルポート経由」または「方法 2:Telnet 経由」の、[SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu]から行なってください。一度ネットワーク関連の設定を行なった後はWebブラウザを通じての設定が便利です。



「3.2 ネットワーク設定の方法 1：シリアルポート経由」あるいは「3.3 ネットワーク設定の方法 2：Telnet 経由」を参照してください。

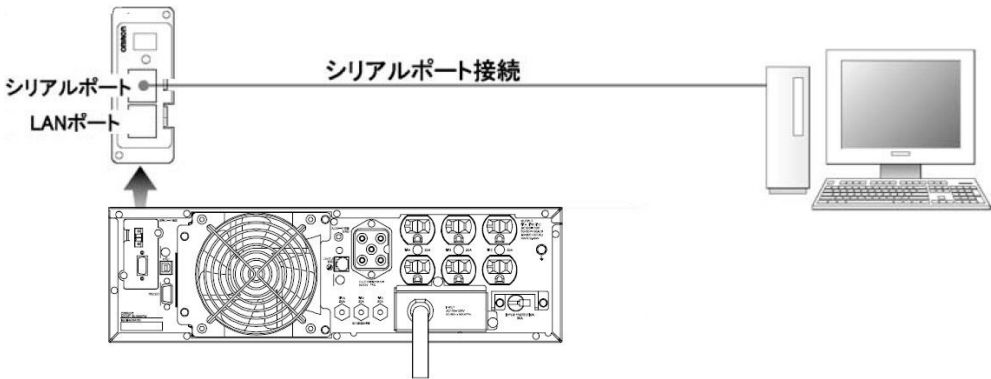


INFORMATION

本書では Windows8.1を例に説明します。その他の OS を使用する場合は、以下の内容を参考に設定を行なってください。

3.2 ネットワーク設定の方法 1: シリアルポート経由

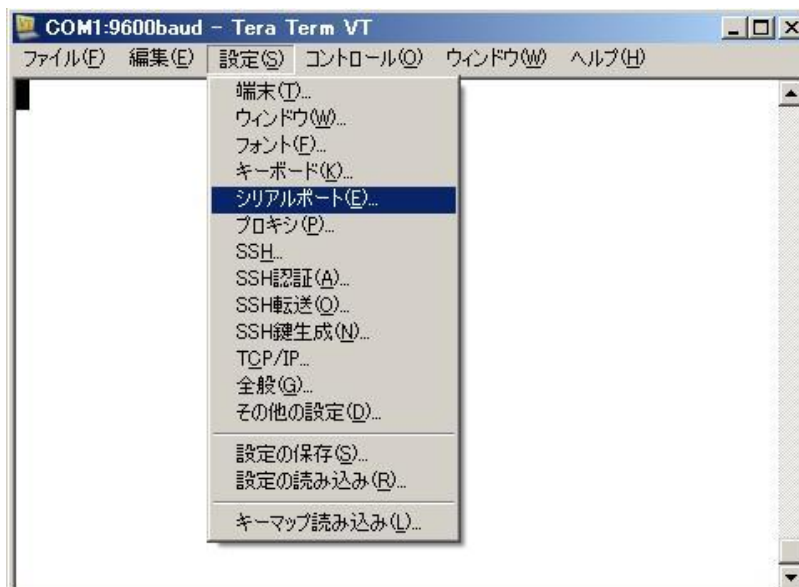
■ 設定手順

1	設定用コンピュータの電源スイッチをONにしてください。
2	シリアル接続ケーブルを使用して、無停電電源装置(UPS)に取り付けた本製品と設定用コンピュータを接続してください。 
3	InternetからTera Term Proをダウンロードしてデスクトップにショートカットを作成してください。※1
4	デスクトップに作成したTera Term Proのショートカット  をダブルクリックしてください。 シリアルを選択します。 

※1 ご使用されるOSにより、ターミナルソフトが動作しない場合があります。その場合、別途ご用意の上、設定してください。

5

Tera Term Menuから[設定]→[シリアルポート]をクリックしてください。



6

設定したCOMポートのプロパティを設定するための画面が表示されますので、以下のよう
に設定してください。

次に[OK]をクリックしてください。



ポート	COM1 ※2
ボー・レート	9600
データ	8
パリティ	None
ストップ	1 bit
フロー制御	None

※2 接続したシリアルポートにより、ポート番号は変化します。

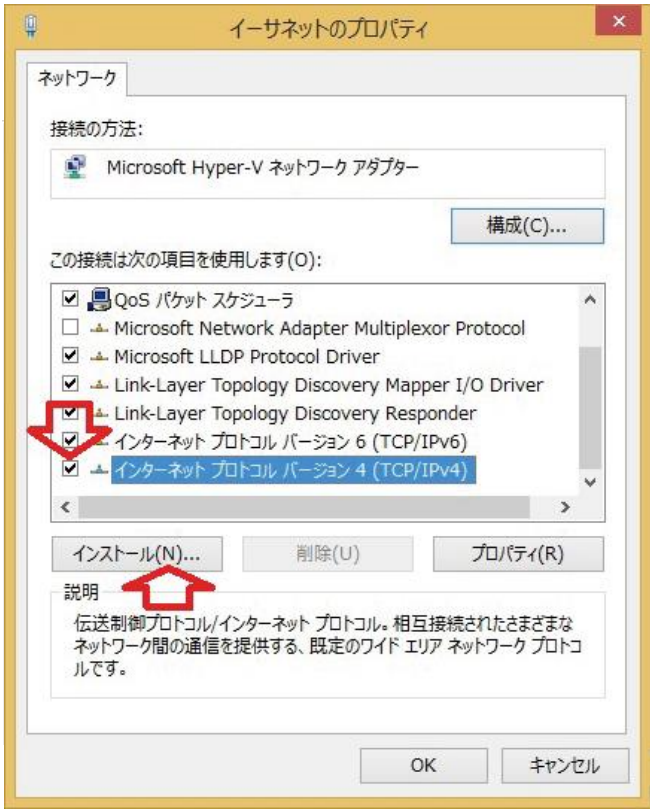
7	Tera Termの画面が表示されます。 
8	Enterキーを押してください。(反応がない場合は5に戻って別のポートを試してください)
9	次に以下のパスワード入力画面が表示されます。 ここで、「admin」を入力してください。 <pre> +=====+ [SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu] +=====+ Enter Password: admin.. </pre> 
10	[SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu]の項目が表示されます。 「1」を入力して[Enter]を押すと、[SNMP-Web-Card Configuration Menu]が表示されます。 <pre> +=====+ [SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu] +=====+ 1. SNMP-Web-Card Configuration 2. UPS Parameters 3. Access Control 4. Trap Receiver 5. Main Window 6. UPS Information Window 7. Reset Configuration To Default 8. Restart Agent 0. Exit Please Enter Your Choice => 1 </pre>  <pre> +=====+ [SNMP-Web-Card Configuration Menu] +=====+ 1. System Group 2. Control Group 3. Parameter Group 4. Email Group 5. Script shutdown Group 6. Same setting with : 0.0.0.0 0. Return to previous menu Please Enter Your Choice => </pre>

11	さらに「1」を入力して OK を押してください。 <pre> =====+ [SNMP-Web-Card Configuration Menu] =====+ 1. System Group 2. Control Group 3. Parameter Group 4. Email Group 5. Script shutdown Group 6. Same setting with : 0.0.0.0 0. Return to previous menu Please Enter Your Choice => 1 </pre> 
12	[System Group Configuration Menu]が表示され、SNMP/Webカードのネットワークに関する現在の設定値が一覧表示されます。 <pre> =====+ [System Group Configuration Menu] =====+ SNMP Agent Version : 3.00 (Release Date: 2014-07-18) Ethernet address : 00 E0 D8 FF A7 6D 1. Ip Address : 192.168.2.150 2. Gateway Address : 192.168.2.1 3. Network Mask : 255.255.255.0 4. Date and Time 0. Return to previous menu Please Enter Your Choice => </pre> 変更したい項目の番号を入力後、 OK を押してください。次に設定値を入力し入力が完了した後、 OK を押してください。
13	画面表示に従って操作し、設定メニューを終了してください。
14	Tera Term を終了します。

3.3 ネットワーク設定の方法 2: Telnet 経由

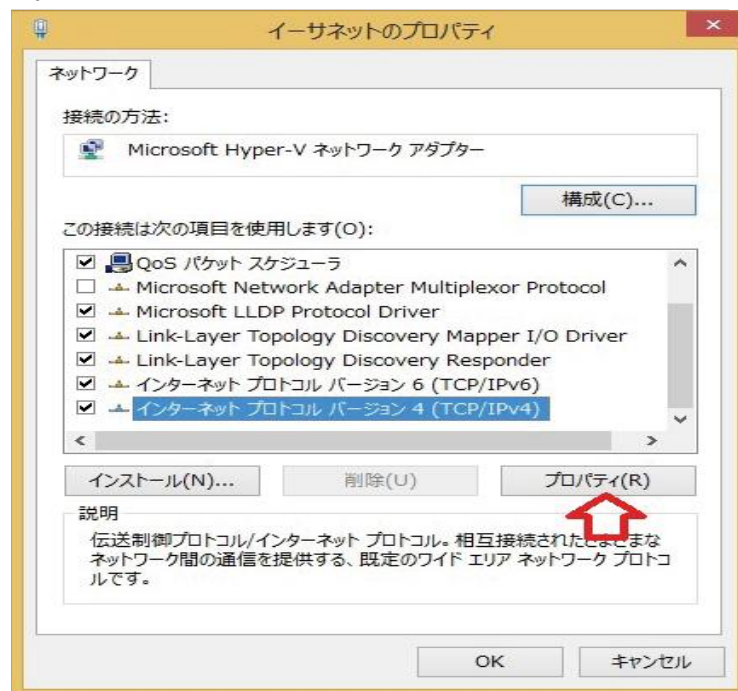
以下の通り設定用コンピュータでTCP/IP設定を行なった後に、本製品の設定を行なってください。

■TCP/IP の設定手順

1	[スタート]をクリックした後、[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]を選択してください。
2	次に[ネットワークと共有センター]→[イーサネット]をクリックして、[プロパティ]を選択してください。 INFORMATION [イーサネット]がない場合は、LAN カード(アダプタ)がインストールされていません。LAN カード(アダプタ)をインストールしてから、この操作を行なってください。
3	コンポーネントの一覧で、[インターネット プロトコル バージョン4 (TCP/IP V4)] がチェックされていることを確認してください。 INFORMATION • [プロトコル バージョン4 (TCP/IPv4)]がチェックされていない場合は、チェックしてください。 • [プロトコル バージョン4 (TCP/IPv4)]が表示されていない場合は、[インストール]をクリックしてTCP/IPをインストールしてください。 

4

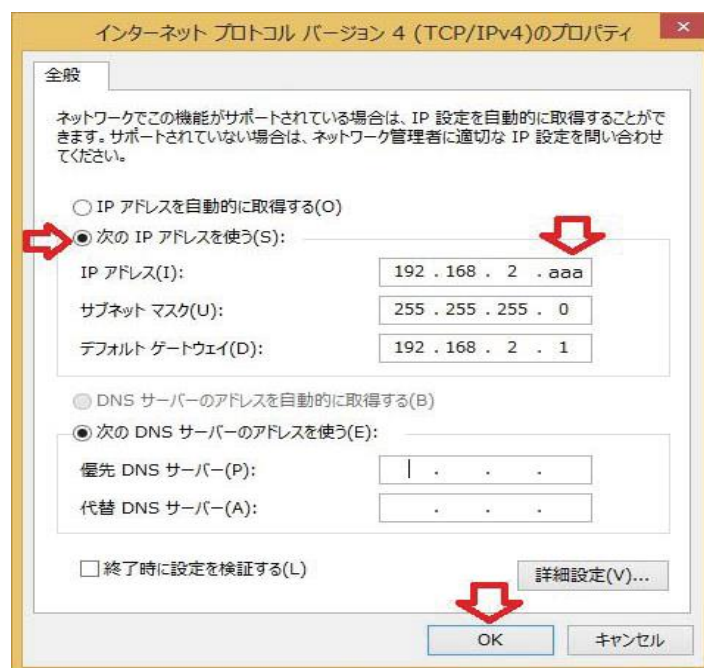
[インターネット プロトコル(TCP/IP)] を選択した後、[プロパティ] をクリックしてください。



5

[次の IP アドレスを使う] をチェックしてください。IP アドレス欄、サブネットマスク欄、デフォルトゲートウェイ欄を以下の通りに設定して[OK]をクリックください。

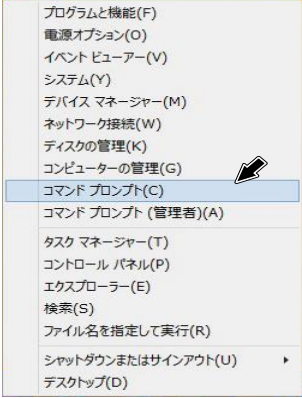
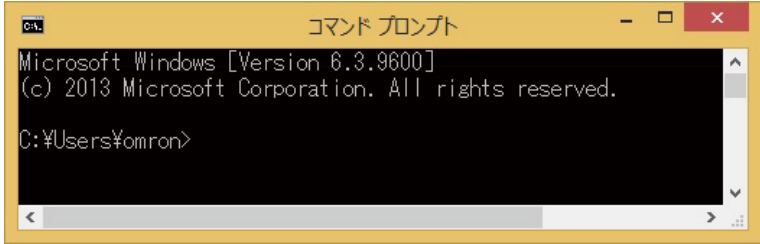
IP アドレス: 192.168.2.aaa
 サブネットマスク: 255.255.255.0
 デフォルトゲートウェイ: 192.168.2.1
 aaaは 1～254 の150を除く任意の値を入力してください。



6

設定後、OKをクリックして初期画面に戻ってください。

■本製品の設定手順

1	無停電電源装置(UPS)に挿入されたSNMP/Webカードをネットワークに接続してください。
2	コンピュータ上で以下の手順で、Windowsコマンドプロンプトを実行してください。 [スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト] 
3	以下のようなコマンドプロンプト画面が表示されます。 
4	SNMP/Webカードの固有のIPアドレス(初期値:192.168.2.150)を入力してください。コマンドプロンプトで以下の通り入力してください。 入力例) Telnet 192.168.2.150 ※SNMP/WebカードのIPアドレスを変更されている場合は、そのIPアドレスを入力してください。 
5	次に、パスワード入力画面で「admin <input]と入力してください。<="" td="" type="text" value=""/>

6	以降の設定手順は、「シリアルポート経由」の場合と同様です。以下の画面から設定を行なってください。 <pre> +=====+ [SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu] +=====+ Enter Password: ***** +=====+ [SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu] +=====+ 1. SNMP-Web-Card Configuration 2. UPS Parameters 3. Access Control 4. Trap Receiver 5. Main Window 6. UPS Information Window 7. Reset Configuration To Default 8. Restart Agent 0. Exit Please Enter Your Choice => </pre>
7	設定用コンピュータのネットワーク設定は必要に応じて元に戻してください。

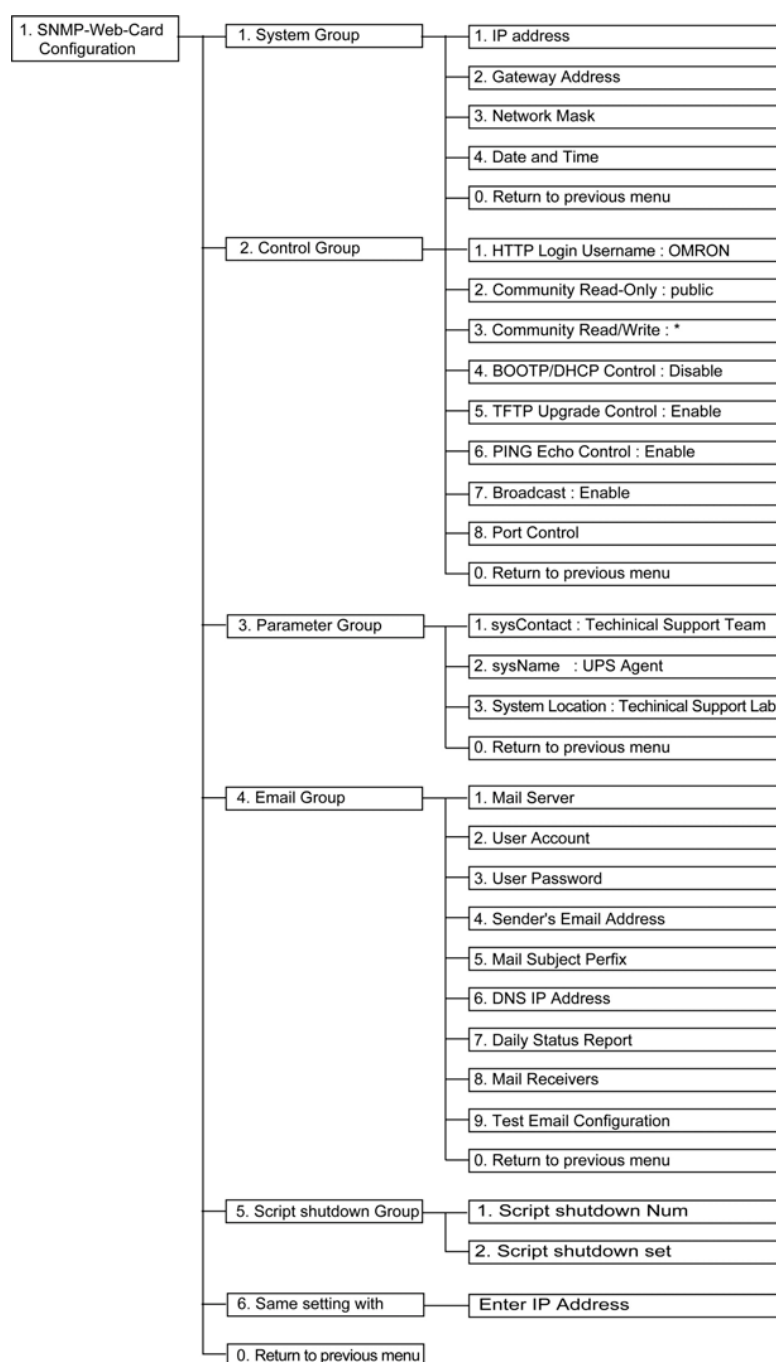
3.4 シリアルポート/Telnet 経由での設定内容

■シリアルポート／Telnet 経由で設定を行なう場合

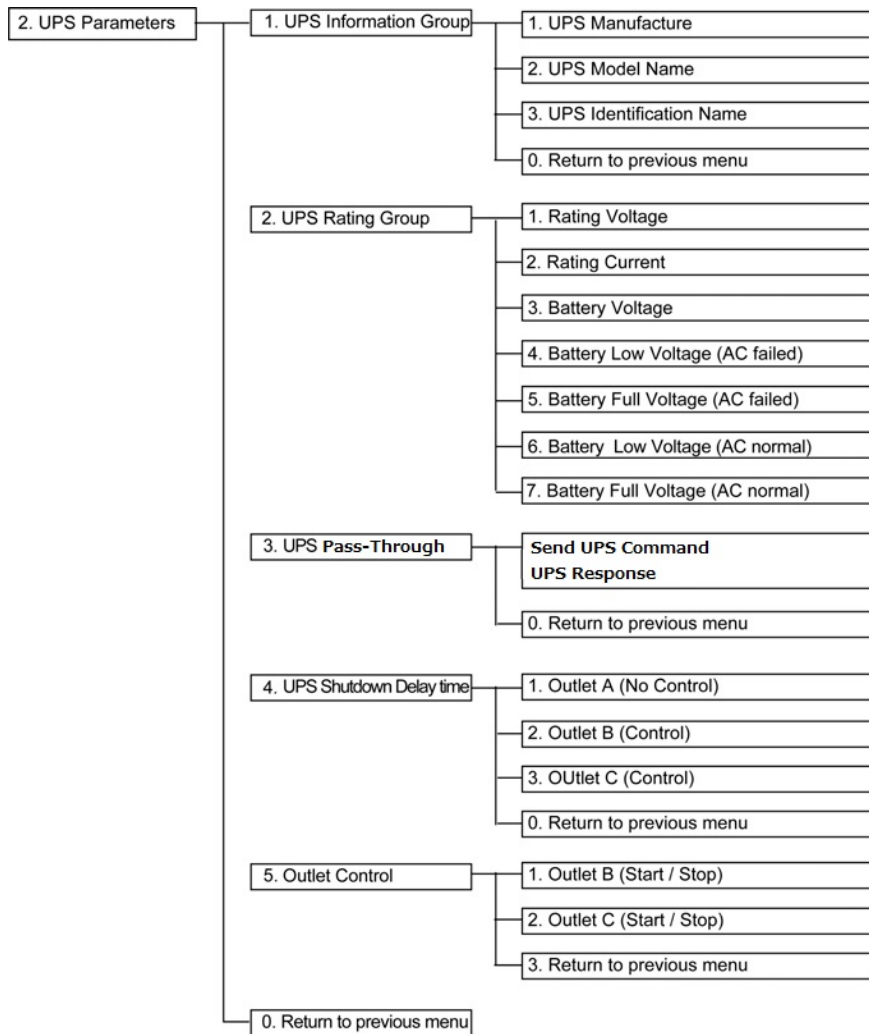
以下の[SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu]を使用します。シャットダウン関連の機能を除き、ほとんどの機能をシリアルポート経由で設定することが可能です。設定を行なう場合は必ずシリアル接続またはTelnetで行なう必要があります。(※Telnet 経由接続での設定推奨)

■[SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu]の設定内容

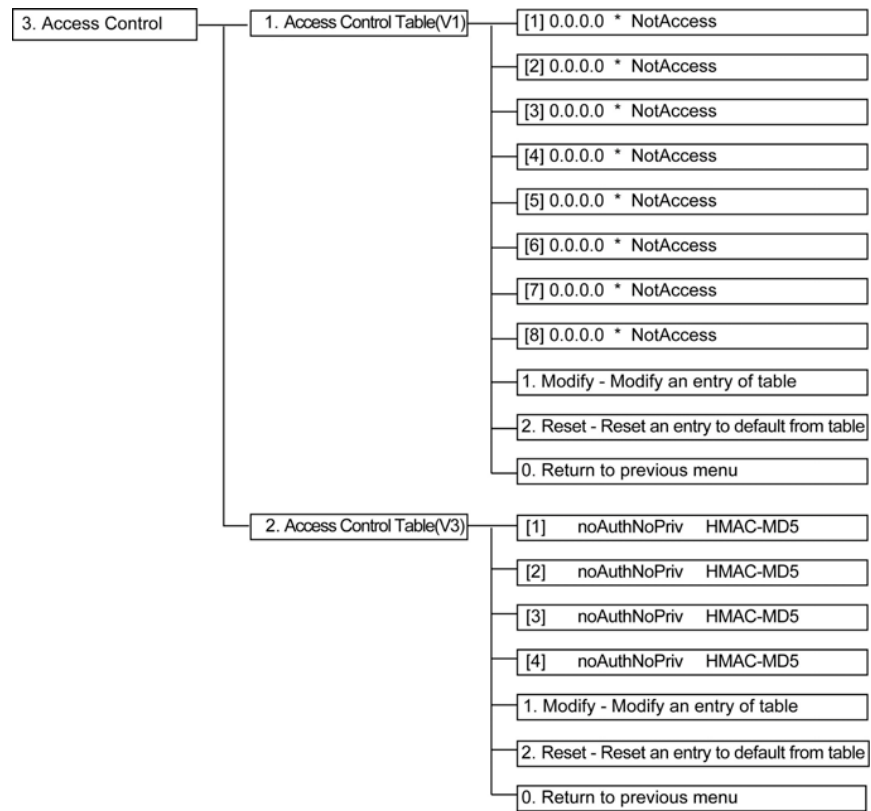
- SNMP-Web-Card Configuration



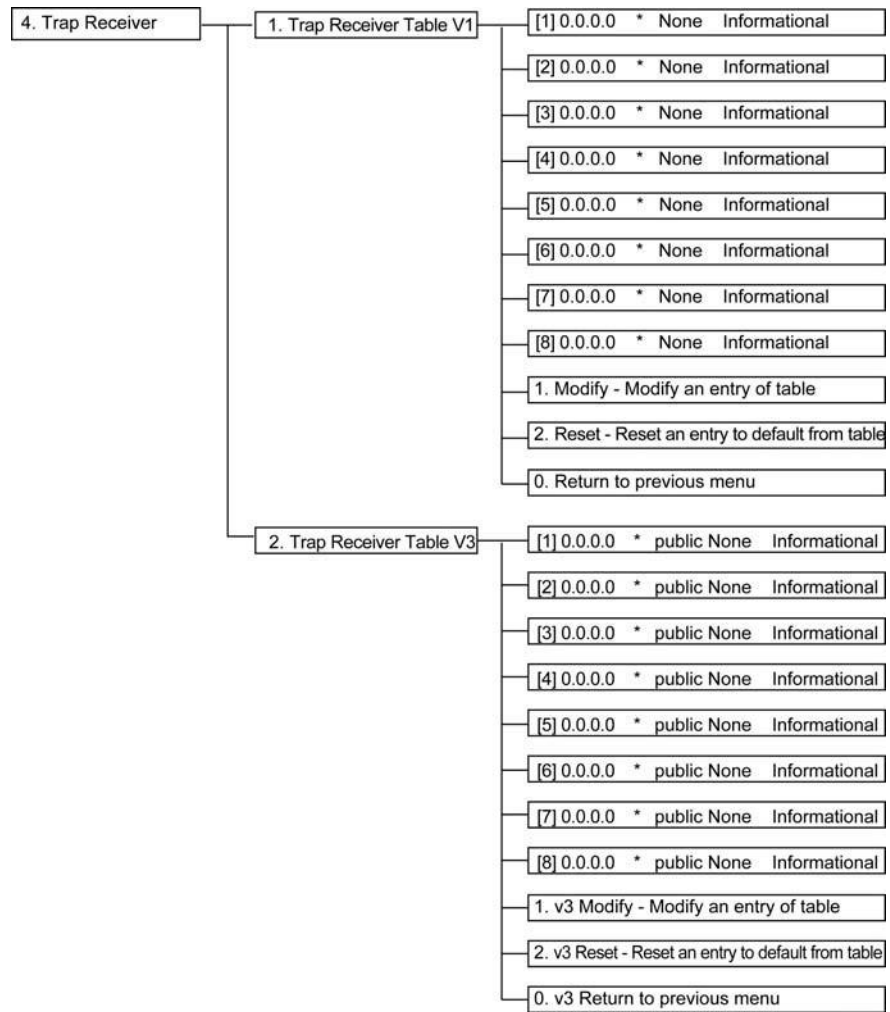
- 2. 無停電電源裝置(UPS) Parameters



- 3. Access Control Table



- 4. Trap Receiver Table



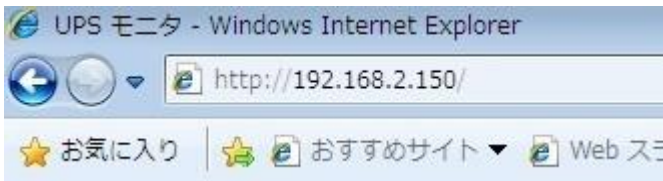
- 5. Main Window
- 6. Reset Configuration To Default
- 7. Restart Agent
- 0. Exit

3.5 ネットワーク設定の方法 3: Web ブラウザ経由

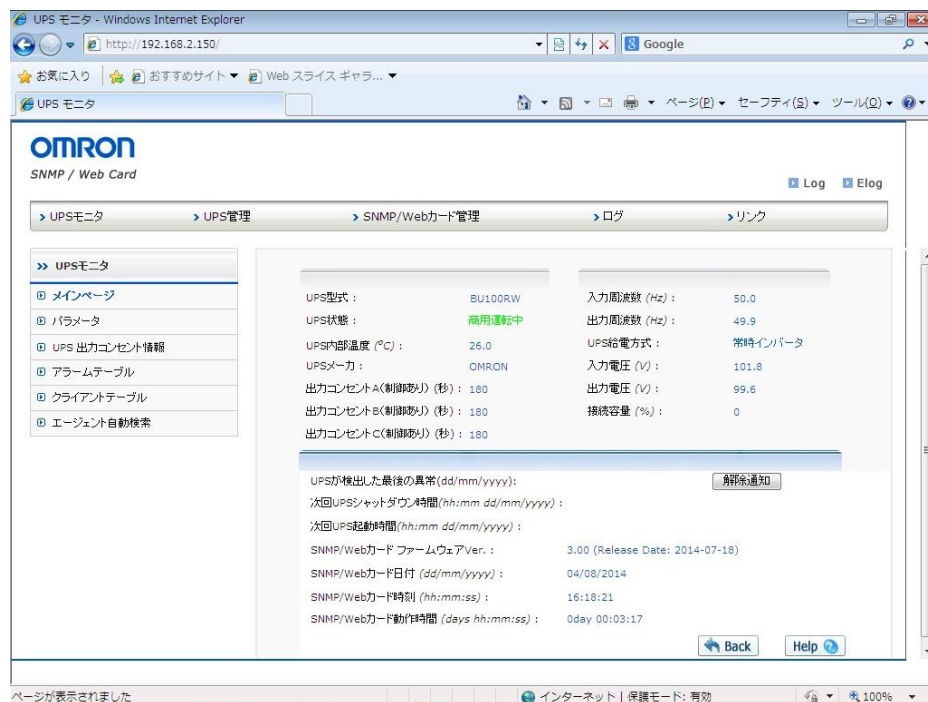
以下の場合、SNMP/Webカードの設定をWebブラウザ経由で行なうことが可能です。

- DHCP サーバから IP アドレスを取得する場合
- シリアルポート経由あるいは Telnet 経由で IP アドレスの設定を完了している場合

■ 設定手順

1	無停電電源装置 (UPS) に挿入された SNMP/Web カードをネットワークに接続してください。
2	DHCP サーバから IP アドレスを取得する場合、割り当てられた IP アドレスをルータあるいはサーバで確認してください。
3	次に Web ブラウザを立ち上げ、製品に割り当てられた IP アドレスをアドレスバーに入力してください。次に  を押してください。 入力例) IP アドレスが 192. 168. 2. 150 の場合 
4	ログイン画面が表示されます。ユーザ名(工場出荷時: “OMRON”)とパスワード(工場出荷時: “admin”)を入力してください。次に  を押してください。 

SNMP/Webカードの初期画面が表示されます。



4. 自動シャットダウンソフトのインストール

本製品に同梱の自動シャットダウンソフトPowerAct Pro Slave Agentをインストールすることにより、電源異常時やスケジュールによる自動シャットダウンが可能となります。
インストール方法については、自動シャットダウンソフトの取扱説明書をご参照ください。

最新の製品情報は当社ホームページ(<https://www.oss.omron.co.jp/ups/>)をご覧ください。

本取扱説明書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されております。本取扱説明書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

©OMRON SOCIAL SOLUTIONS CO.,LTD. 2014-2019. All Rights Reserved.

オムロンソーシアルソリューションズ株式会社